

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40409	特別支援保育Ⅱ	石川 卓磨	2年次・後期	演習・1単位	保育士必修

授業の概要 / Course Outline
<p>この科目は、Ⅰ・Ⅱで構成される特別支援保育のⅡにあたる。Ⅱでは特に、それぞれの障害特性に合わせた支援について学び、特別支援保育や子育て支援の応用力、実践性を養う。特別支援保育は高い専門性を要し、現代の保育者には欠かせない分野である。一方で、日常生活において障害のある子どもと接する場面は限られている。そこで、この授業では動画による視覚的なイメージの形成を重視し、グループディスカッションなどのアクティブラーニングによる学生の主体的な洞察や学びを展開する。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
個々の特性や心身の発達等に応じた援助や配慮について説明することができる	A-②、A-①
子どもの障害に合わせた保育計画の作成を行うことができる	D-②、B-②
障害やその他の特別な配慮を要する子どもの家庭への支援や関係機関との連携・協働について適切な判断ができる	C-②、B-①
共生社会に関する基礎的な概念を一般の保護者にわかりやすく伝えることができる	D-①、C-①

授業方法 / Method of instruction	対面授業
活用される授業方法 / Teaching methods used	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> PBL(課題解決型学習) <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> 実習・実技 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 該当なし

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	35%	課題提出
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	65%	授業中に書くリアクションペーパーが35%、授業への参加意欲が30%

教科書 / Textbooks
特に指定しない。毎回、プリントや資料を配布します。

参考書 / Reference Books
保育所保育指針、幼稚園教育要領

予習・復習 / Preparation・Review
授業スケジュールで示した授業内容(障害や施設等)に関する動画をインターネット上で探して見て、イメージをつかんでから授業に臨むこと。授業時に配布する資料を復習し、解説したポイントを簡単に説明できるようにすること。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
毎回の授業冒頭に、前回の授業のリアクションペーパーへのフィードバックを全体に返す。

特記事項 / Special Note
リアクションペーパーを書く際に色鉛筆やカラーペンなどを持ってきて、図やハイライトなどで相手に伝わりやすくする工夫をしてください。これまで障害をもつ子どもや大人と関わった場面を思い出し、可能であれば、その体験を教員や他の学生に共有してください。自分自身の障害等に関して合理的配慮を求めたい場合もぜひ申し出てください。 【実務家教員】保育士や心理検査員としての経験をもとに、乳幼児期の特別支援保育について学生と共に考える。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション & 知的障害①理解
	授業の進め方の説明をする。知的障害のある子どもの理解について学ぶ。
02	知的障害②援助
	知的障害のある子どもの援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
03	ダウン症の理解と援助
	ダウン症のある子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
04	自閉スペクトラム症①理解
	自閉スペクトラム症のある子どもの理解について学ぶ。自閉症と知的障害の併発の可能性を把握する。
05	自閉スペクトラム症②援助
	自閉スペクトラム症のある子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
06	ADHD(注意欠陥多動性障害)①理解
	ADHDのある子どもの理解について学ぶ。ADHDと自閉症の併発の可能性について把握する。
07	ADHD(注意欠陥多動性障害)②援助
	ADHDのある子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
08	情緒障害、愛着障害、低出生体重の子どもの理解と援助
	それらの子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
09	気になる子・育てにくい子の理解と援助
	気になる子の理解と援助や保護者支援について学ぶ。境界域知能や発達障害のグレーゾーンについて把握する。
10	障害の早期発見の重要性とアセスメント
	障害の診断が出る年齢や心理検査を含むアセスメント法について学ぶ。
11	視覚障害・聴覚障害・言語障害の理解と援助
	それらの障害のある子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
12	肢体不自由や脳性マヒのある子どもの理解と援助
	肢体不自由のある子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
13	重症心身障害のある子どもや医療的ケアが必要な子どもの理解と援助
	それらの子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
14	海外にルーツのある子どもやギフテッドなど、その他の特別な支援を要する子どもの理解と保育
	それらの子どもの理解と援助、環境設定、インクルーシブ保育や合理的配慮、子育て支援について学ぶ。
15	授業総括
	これまでの授業を振り返り、資料、ノートを整理する。今後の自己課題を明確にする。